

第349号 2014年 2月 28日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

弘前大学農学生命科学部生物学科最終講義のお知らせ

弘前大学農学生命科学部生物学科では、今年度をもって退職される佐原雄二先生の最終講義を下記のとおり開催致しますので、ご案内申し上げます。
本学学生、教職員等どなたでもご参加いただけます。
聴講自由・事前申込不要です。

1. 日 時： 2014年3月1日（土）15:00～16:30
2. 場 所： 弘前大学農学生命科学部 4階 402講義室
3. 対 象： 本学学生、教職員等どなたでも
※事前申込は不要です。
4. 演 題： 『大学と研究と本と』

問い合わせ先： 弘前大学農学生命科学部 東 信行
TEL：0172-39-3824
E-mail：azuma@cc.hirosaki-u.ac.jp

子どもの夢応援関係事業報告会・川口淳一郎教授講演会
～夢実現のために今できること 私たちがチャレンジしたこと～ 開催のお知らせ

1. 日 時： 2014年3月2日（日）13:00～15:30
2. 場 所： 弘前大学創立50周年記念会館 1階 みちのくホール
3. 対 象： 本学学生、教職員、一般の方等どなたでも
※事前申込は不要です。
4. プログラム：

13:00 開会、主催者あいさつ

13:10～14:00 特別講演会

演 題： 「夢の軌跡 ～弘前から世界へ～」
講 師： 川口淳一郎宇宙航空研究開発機構教授

14:10～15:10 事業報告会



中学生国際交流学習事業
(訪問先：アメリカ・ポートランド市)

中学生台湾交流事業
(訪問先：台湾・台南市、高雄市)

高校生ドリームゲート事業
(全日本モトクロス選手権への挑戦など)

15:10～ 事業報告会講評

《コメンテーター》
川口 淳一郎 宇宙航空研究開発機構教授
伊藤 成治 弘前大学教育担当理事・副学長
葛西 憲之 弘前市長

15:30 閉会

5. 入場料：無料
(会場に直接おいでください。)

6. 主催：弘前市、弘前市教育委員会

後援：弘前大学

問い合わせ先：弘前市教育委員会 学校教育改革室
TEL：0172-82-1645

**東日本大震災からの地域復興を考える
－弘前大学ボランティアセンター活動報告会・研究報告会－開催のお知らせ**

1. 日時：2014年3月10日(月)

第1部 14:00～17:00
第2部 17:30～20:00
※いずれかのみでの参加も可能です。

2. 場所：ヒロロ 4階 弘前市民文化交流館ホール
(弘前市駅前町9-20)

3. 対象：なし(どなたでもご参加いただけます。)
※参加無料、事前申込不要です。

4. プログラム：

第1部 先行事例から考える地域復興 各国の災害対応を問い直す

第1報告「わが国の災害対応を問い直す」
豊田 利久 氏(神戸大学名誉教授)

第2報告「アメリカの災害対応と復興経過」
ジョアン・ニグ 氏(デラウェア大学災害研究所教授)



第3報告「津波災害からの復興と減災ーインドネシア・アチエの
津波経験を踏まえてー」
杉本 めぐみ 氏（土木研究所）

第4報告「中国の災害対応体制」
李 衛海 (Li Weihai) 氏
(中国政法大学准教授・軍事法研究所長
神戸大学大学院国際協力研究科客員教授)

第2部 弘前大学ボランティアセンター活動報告会

- ・基調講演「災害復興を再考する」

講 師： 中林 一樹 氏
(日本災害復興学会会長 明治大学大学院特任教授)

- ・野田村活動報告Ⅰ
野田村シャレットワークショップ3年目の展開

河村 信治 氏（八戸工業高等専門学校教授）

- ・野田村活動報告Ⅱ
チーム・オール弘前の一年ーキラキラの笑顔とともにー

新井 亜利紗・小林 弘樹（弘前大学農学生命科学部2年）
富島 瑞穂 氏（弘前市民）

問い合わせ先： 弘前大学ボランティアセンター
(平日10:00～15:00、土日祝日は休み)
TEL: 0172-39-3268
E-mail: huvc@cc.hirosaki-u.ac.jp
URL: <http://huvc.net/>

第1回雇用法研究会&意見交換会 in あおもり開催のお知らせ

弘前大学大学院人文社会科学研究所が青森県社会保険労務士会・鹿児島県社会保険労務士会と共催する「第1回雇用法研究会&意見交換会inあおもり」を下記の日程で開催します。社会保険労務士の業務内容や労働法制に興味のある方はもちろんですが、大学院教育改革に関心のある方にとっても興味深いお話が聞けるとおもいます。是非ご参加ください。

1. 日 時： 2014年3月17日（月）10:30～18:00
2. 場 所： アソベの森いわき荘 会議室
(弘前市大字百沢字寺沢28-29)
3. 対 象： 本学学生、教職員、一般の方等どなたでも
4. 参加料： 無 料
5. プログラム：
第1部 意見交換会：
社会保険労務士と大学や大学院の活用（10:30-12:00）

雇用法研究会&意見交換会のご案内

大学や大学院をめぐり、社会保険労務士の雇用形態や労働条件、その業務にまつさまざまな社会保険労務士が抱えている課題、若くは青森県社会保険労務士会所属の社会保険労務士は、近隣の大学に労働法や労働法実務の講座を開講し、実際に就業もしています。また、青森県社会保険労務士会は、近隣の大学で労働法実務講座を開講し、社会保険労務士に就業し、労働法実務の学習を通じて労働法実務を深め、実践も、それを実務経験をもとに授業で伝える活動を行っています。

この3つを軸で取り組む雇用法研究会&意見交換会では、これまで社会保険労務士の各研究発表や報告、社会保険労務士の最新動向や大学や大学院での研究発表などの最新の動向について意見交換を行います。実際に活躍する若手の専門家を交えて、盛り上げます。

第1回 雇用法研究会&意見交換会 in あおもり
2014年3月17日(月) 10:30-18:00
アソベの森いわき荘 (弘前市大字百沢字寺沢28-29) 本館裏

第1部 意見交換会：社会保険労務士と大学や大学院の活用
10:30-12:00 (1時間)

1. 開会挨拶 川口 一樹 (青森県社会保険労務士会)
2. 講演 李 衛海 (Li Weihai) 氏 (中国政法大学准教授)
3. 講演 杉本 めぐみ 氏 (土木研究所)
4. 開会挨拶 青森県社会保険労務士会 青森県社会保険労務士会 青森県社会保険労務士会
5. 意見交換 自由参加

第2部 雇用法研究会：雇用法実務研究の進展と雇用法実務の課題
13:30-16:00 (4時間半、途中休憩の時間あり)

1. 講演 李 衛海 (Li Weihai) 氏 (中国政法大学准教授)
2. 講演 杉本 めぐみ 氏 (土木研究所)
3. 講演 河村 信治 氏 (八戸工業高等専門学校)
4. 講演 中林 一樹 氏 (明治大学)
5. 討論 自由参加

主催：青森県社会保険労務士会、鹿児島県社会保険労務士会
共催：弘前大学大学院人文社会科学研究所
協賛：青森県社会保険労務士会、鹿児島県社会保険労務士会
会場：アソベの森いわき荘 会議室
参加費：無料
申込先：青森県社会保険労務士会事務局(電話 017-735-5135)または青森県社会保険労務士会事務局(メール) 会費までお名前をお知らせ下さい。



1. 問題提起： 川口俊一（鹿児島県社会保険労務士会長）
「法科大学院で学ぶ社会保険労務士」
2. 状況報告： 今井正浩（弘前大学大学院人文社会科学研究科長）
「大学の再定義と外部からの刺激」
3. 状況報告： 葛西一美（青森県社会保険労務士会長）
「研究大学院でなにを学ぶべきか」
4. 問題提起： 米田憲市（鹿児島大学大学院司法政策研究科長）
「新しい研究大学院と土業との関係」
5. 意見交換： [司 会] 羽瀧一代（弘前大学人文学部）

第2部 雇用法研究会：

高等教育研究組織の活用の成果と実務投影の課題（13：30—18：00）

1. 油川安孝（弘前大学大学院人文社会科学研究科修了）
「非正規労働者管理の就業規則」
 2. 葛西一美（青森中央大学大学院地域マネジメント研究科修了）
「労災〈混合〉保険試論」
 3. 保崎賢（鹿児島大学大学院人文社会科学研究科）
「労災保険特別加入制度の課題」
 4. 川口俊一（鹿児島大学大学院司法政策研究科）
「懲戒処分の内部審査手続再考」
 5. 石神啓介（鹿児島大学大学院司法政策研究科）
「障害者雇用促進助成システムの問題点」
6. 申 込： 学内の方は、下記「問い合わせ先」にメール等でお申込みください。
7. 主 催： 青森県社会保険労務士会、鹿児島県社会保険労務士会
- 共 催： 弘前大学大学院人文社会科学研究科
- 後 援： 鹿児島大学大学院司法政策研究科、雇用構築学研究所

※当日、研究会終了後、同会場で懇親会が行われます。参加を希望される方は、下記「問い合わせ先」にお問い合わせください。

問い合わせ先： 弘前大学人文学部 平野 潔
TEL：0172-39-3199
E-mail：k-hirano@cc.hirosaki-u.ac.jp

**平成25年度弘前大学と弘前市との連携調査研究委託モデル事業研究成果発表会
開催のお知らせ**

弘前大学と弘前市との連携事業の一環として「弘前大学と弘前市との連携調査研究委託モデル事業」を行っています。これは様々な地域の課題に対応するために、まちづくりや地域づくりに関し

たテーマで調査研究を行うものです。本年度取り組んでいる調査研究の成果発表会を開催します。

1. 日 時： 2014年3月18日（火）14：00～17：00頃

2. 会 場： ヒロロ 4階 弘前市民文化交流館ホール
（弘前市駅前町9-20）

3. 対 象： 本学学生、教職員、弘前市民、一般の方

4. プログラム：

研究1：「津軽地域における高齢がん患者を対象とした地域医療連携システムの構築」
代表研究者 保健学研究科 助教／北嶋 結

研究2：「赤倉を中心とした民間信仰に関する調査
－「スピリチュアル」な観光資源の活用を目指して－」
代表研究者 教育学部 講師／安達 知郎

研究3：「農村の多面的機能を踏まえた農地の利活用促進方策の検討」
代表研究者 農学生命科学部 准教授／藤崎 浩幸

研究4：「外部人材を通じた地域再生アクション・リサーチ」
代表研究者 地域社会研究科 准教授／平井 太郎

研究5：「弘前市における若年層の地域移動」
代表研究者 人文学部 講師／日比野 愛子

5. 参加料： 無 料

6. 申込方法： 電話、FAX、E-Mailのいずれかで、氏名（必須）・電話番号（必須）・所属団体名
をお知らせください。

7. 主 催： 弘前市・弘前大学

申込み・問い合わせ先： 弘前市経営戦略部行政経営課
TEL：0172-40-7021
FAX：0172-35-7956
E-mail：gyoseikeiei@city.hirosaki.lg.jp

「青森家庭少年問題研究会2013年度第2回学習会」開催のお知らせ（再掲）

1. 日 時： 2014年3月1日（土）15：00～17：00

2. 場 所： 弘前大学人文学部棟 4階 多目的ホール

3. 対 象： 本学学生、教職員、一般の方等どなたでも
※事前申込は不要です。

4. プログラム：

報告1：「ひとり親家庭学習支援『サタディ☆くらぶ』の
活動経過」

報告者： 最上 和幸氏（青森県庁）

青森家庭少年問題研究会
2013年度第2回学習会

報告1：
「ひとり親家庭学習支援
『サタディ☆くらぶ』の活動経過」
報告者：最上 和幸氏（青森県庁）

報告2：
「若年被告人の裁判員裁判における量刑判断
—三沢強盗致傷事件の事例を中心に—」
報告者：飯 考行氏（弘前大学）

日時：2014年3月1日（土）15:00-17:00
会場：弘前大学人文学部棟4階多目的ホール
※事前申し込み不要、参加費不要
主催：青森家庭少年問題研究会

同日18時より飯先生の送別会を行います。
詳細は下記までお問い合わせください。

問い合わせ先：弘前大学人文学部 平野 潔
E-mail: k-niino@cc.hirosaki-u.ac.jp
tel&fax: 0272-392-3159

報告 2 : 「若年被告人の裁判員裁判における量刑判断
—三沢強盗致傷事件の事例を中心に」
報告者 : 飯 考行 氏 (弘前大学人文学部)

5. 主 催 : 青森家庭少年問題研究会

※参加無料です。

※なお、同日 18 : 00 から飯考行先生の送別会を行います。
参加を希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

申込み・問い合わせ先 : 弘前大学人文学部 平野 潔
TEL : 0 1 7 2 - 3 9 - 3 1 9 9
E-mail : k-hirano@cc.hirosaki-u.ac.jp

第 1 0 回臨床糖鎖研究会開催のお知らせ (再掲)

1. 日 時 : 2014年3月4日 (火) 18:00~20:00
2. 場 所 : 弘前大学医学部 コミュニケーションセンター
(弘前市本町40-1)
TEL : 0 1 7 2 - 3 9 - 5 2 4 0
3. 対 象 : 教員及び興味のある方
※事前申込は不要です。直接会場までお越しください。
4. 製品紹介 : 「グランシリンジ 最新の話題」
協和発酵キリン (株)
5. プログラム :
一般演題

■Session 1 ■

座 長 : 鷹揚郷腎研究所 癌免疫細胞生物学研究部
部 長 : 坪井 滋 先生

I 「Core2 o-glycan-expressing prostate cancer cells are resistant to NK cell immunity
(Core2 o-glycanを発現している前立腺癌細胞はNK細胞の免疫に対し抵抗性をもつ)」

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 岡本 哲平 先生

II 「ヒアルロン酸ハイブリッドウリナスタチンの酵素合成」

弘前大学大学院医学研究科 附属高度先進医学研究センター
糖鎖工学講座 准教授 柿崎 育子 先生

■Session 2 ■

座 長 : 弘前大学大学院医学研究科 附属高度先進医学研究センター
糖鎖工学講座 准教授 柿崎 育子 先生

■ 第 10 回臨床糖鎖研究会のご案内 ■

■日時■ 平成 26 年 3 月 4 日 (火) 18:00~20:00
■場所■ 弘前大学医学部 コミュニケーションセンター
弘前市本町 40-1 TEL 0172-39-5240
※無料

■ 製品紹介 ■ 「グランシリンジ 最新の話題」 協和発酵キリン製

■ 一般演題 ■

■Session 1 ■ 座長 鷹揚郷腎研究所 癌免疫細胞生物学研究部 部長 坪井 滋 先生

I 「Core2 o-glycan-expressing prostate cancer cells are resistant to NK cell immunity (Core2 o-glycanを発現している前立腺癌細胞はNK細胞の免疫に対し抵抗性をもつ)」

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 岡本 哲平 先生

■Session 2 ■ 座長 弘前大学大学院医学研究科 附属高度先進医学研究センター 糖鎖工学講座 准教授 柿崎 育子 先生

II 「Attenuation of experimental autoimmune encephalomyelitis by oral administration of salmon cartilage proteoglycan」

弘前大学大学院医学研究科 糖鎖工学講座 准教授 柿崎 育子 先生

IV 「プロテオグリカン誘導性免疫抑制剤の合成と評価」

東北大学 薬学部 薬理学 助教 土井 隆 先生

■ 特別講演 ■

座長 : 弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授 大山 力 先生

『ヒアルロン酸糖鎖糖微小環境の形成と癌の進展』

京都産業大学 総合生命科学部 生命システム学 教授 坂野 直樹 先生

当日は昼食をご用意しております。

共催 糖鎖糖質研究所、協和発酵キリン製

後援 臨床糖鎖研究会、弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座

Ⅲ 「Attenuation of experimental autoimmune encephalomyelitis by oral administration of salmon cartilage proteoglycan」

弘前大学大学院医学研究科 感染生体防御学講座 助教 浅野 クリスナ 先生

Ⅳ 「プロテオグリカンの消化管吸収メカニズムについて」

東北女子大学 家政学部 家政学科 准教授 土谷 庸 先生

特別講演

座 長： 弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座
教授 大山 力 先生

『ヒアルロン酸腫瘍微小環境の形成と癌の進展』

京都産業大学 総合生命科学部 生命システム学科
教授 板野 直樹 先生

6. 共 催：鷹揚郷腎研究所、協和発酵キリン(株)

7. 後 援：臨床糖鎖研究会、弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座

※当日は軽食をご用意しております。

※参加は無料です。

問い合わせ先：弘前大学大学院医学研究科泌尿器科学講座
電 話：0172-39-5091

弘前大学大学院理工学研究科 最終講義のお知らせ（再掲）

弘前大学大学院理工学研究科の佐藤魂夫教授は今年度末をもって退職されます。つきましては、下記のとおり最終講義を開催いたしますので、ご案内申し上げます。
みなさまのご来場をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年3月8日（土）14：00～16：00

2. 場 所： 弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大
8階 八甲田ホール

3. 対 象： 本学学生、教職員等どなたでも
※聴講自由、事前申込不要です。

4. 演 題： 「東北地方北部における最近の地震活動」



日本海中部地震で
沈降した久六島

問い合わせ先：弘前大学大学院理工学研究科 小菅 正裕
TEL：0172-39-3652
E-mail：mkos@cc.hirosaki-u.ac.jp

**2014年弘前大学白神研究会積雪期観察会
白神山地スノートレッキング ～堅雪の里山を散策しましょう～ 開催のお知らせ（再掲）**

1. 日 時： 2014年3月15日（土）10：00～14：00（雪・雨天決行）

2. コース： ミニ白神
(青森県西津軽郡鮎ヶ沢町深谷町矢倉山1-26)
3. 集 合： ミニ白神入口駐車場
※但し、当日は中村川からの道は通行止めだと思います。
赤石川沿いの県道190号線からしか入れませんのでご注意ください。
(お車のない方はお申し出ください。8:30弘前大学正門集合です)
4. 対 象： 小学4年生以上(小中学生は保護者同伴)
※雪の中を4時間ほど歩きますので、高血圧、心臓疾患など持病のある方は、
医師にご相談の上ご参加ください。
5. 参加可能人数： 20名
6. 参加費用： 1,000円(テキスト・傷害保険代金)
7. 服装・装備： 服装はスキーウェア。足は長靴が最適。
オーバーズボンあるいはロングスパッツがあるといいです。
かんじき・スノーシュー(ない方はお貸しします)。スキーのストック。
お弁当、暖かい飲み物。
8. 主 催： 弘前大学白神研究会
9. 申 込： 弘前大学白神自然環境研究所あるいは白神マタギ舎 牧田までお問い合わせ
ください。
10. 申込締切： 3月12日(水)
※定員になり次第、締め切ります。

申込み・問い合わせ先： 白神マタギ舎 牧田 肇
TEL・FAX：0172-88-1881

弘前大学白神自然環境研究所 中村・山岸
TEL・FAX：0172-39-3707、3706

弘前大学人文学部最終講義のお知らせ(再掲)

弘前大学人文学部国際社会講座の長谷川 成一 教授(附属図書館長・資料館長・人文学部副学部長)は今年度末をもって退職されます。
つきましては、下記のとおり最終講義を開催いたしますので、ご案内申し上げます。
みなさまのご来場をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年3月15日(土) 15:00~17:00
2. 場 所： 弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール
3. 対 象： 本学教職員、学生等どなたでもご参加いただけます。
※聴講自由・事前申込不要です。
4. 演 題： 「私の近世史研究」

※また、当日18:00から、ベストウェスタンホテル ニューシティ
弘前にて「退職記念の会」を行いますので、ご参加を希望される方



は、2月28日（金）までに下記の申込み・問い合わせ先へご連絡く
ださいますようお願いいたします。

（会 費： 一般8,000円、学生3,000円）

申込み・問い合わせ先： 弘前大学人文学部国際社会講座 荷見 守義
TEL・FAX：0172-39-3237
E-mail: hasumim@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学被ばく医療総合研究所「特別講演会」開催のお知らせ（再掲）

弘前大学被ばく医療総合研究所では、米国ウッズホール海洋研究所のケン・ブェッセラー博士を講師にお迎えし、特別講演会「福島第一原子力発電所事故により放出された放射性物質の海洋への影響」を開催します。

ケン・ブェッセラー博士は、大学院生の時に行った核兵器開発や大気圏核実験で大西洋に残留していたプルトニウム同位体の研究や黒海などでのチェルノブイリ原子力発電所事故による放射性物質の拡散に関する研究以来、一貫して海洋における放射性物質の動態研究を行ってきました。福島第一原子力発電所事故後も直ちに日本と国際共同研究チームを組織し、調査航海を行って沖合での貴重なデータを収集しています。その結果は、国際的学術誌のScienceなどに報告されています。

今回、日本学術振興会短期S外国人招へい研究者（ノーベル賞級の国際的な賞の受賞者など、特段に優れた業績をもち、当該分野で現在も指導的立場にある外国人研究者）として来日し、日本各地で第一線の研究者達との研究交流や講演会などを行います。

1. 日 時： 2014年3月18日（火）17:30～18:30

2. 会 場： 弘前大学医学部 コミュニケーションセンター

3. 対 象： 本学学生、教職員、一般の方
※事前申込は不要です。

4. 講 師： 米国ウッズホール海洋研究所
海洋環境放射能センター長
ケン・ブェッセラー博士

5. 演 題： 「福島第一原子力発電所事故により放出された放射性
物質の海洋への影響」

6. その他： 当日は英語での講演となりますが、一般の方にもご理解いただけるような内容で、ゆっくりとしたスピーチを予定しておりますので、多くの方の参加をお待ちしております。

※入場無料です。

問い合わせ先： 弘前大学被ばく医療総合研究所 事務室
TEL・FAX：0172-39-5504
E-mail: jm5401@cc.hirosaki-u.ac.jp
URL: <http://www.irem.hirosaki-u.ac.jp/>



学内掲示板

総合情報処理センターからのお知らせ

2014年3月9日（日）、文京町地区の一部施設の停電が計画されており、当センターも停電対象施設となっておりますが、メール、WWWサーバ等のセンターシステムは休止せず稼働いたしますので、その旨お知らせいたします。

問い合わせ先： 弘前大学総合情報処理センター
TEL：0172-39-3726、3721
FAX：0172-39-3722
E-mail：cc-staff@cc.hirosaki-u.ac.jp

学長オフィスアワー中止のお知らせ（3月20日（木））

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、下記のとおり中止となりますのでお知らせいたします。

中 止
3月20日（木）

問い合わせ先： 弘前大学総務部総務課（秘書室） 内線3004
URL：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/president/officehour.html>

弘前大学出版会から新刊のご案内

理工学部 物理科学科 共著「基礎物理学実験」（物理科学科用の手引き）（A4判、100頁、定価（本体1,000円＋税））を出版しました。

～紹介文～

本書は、弘前大学理工学部物理科学科で開講されている「基礎物理学実験I」、「基礎物理学実験II」のテキストである。自然科学の基礎である物理学は実験と理論の相互補完的な関係によって発展している。このような物理法則を自らの手で実験および検証することはとても面白く、大切なことである。本書の内容は、力学、電磁気学、熱力学に関する15項目で構成され、物理科学における物理学実験の基礎を学習するための資料を提供する。



受講される方は大学生協でお買い求め下さい。

弘前大学出版会から出版のための企画募集

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

問い合わせ先： 弘前大学出版会（附属図書館内）
TEL：0172-39-3168
FAX：0172-39-3171
E-mail：hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当: 総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp FAX: 39-3498、内線: 3029